



2018年5月14日

各 位

会社名 株式会社デサント
代表者名 代表取締役社長 石本雅敏
(コード番号：8114 東証第一部)
問合せ先 取締役 常務執行役員 辻本謙一
(TEL：06-6774-0365)

特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、平成30年3月期（平成29年4月1日～平成30年3月31日）の連結決算及び個別決算において、それぞれ特別損失を計上しましたのでお知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上について

(1) 連結決算におけるのれん減損損失

当社連結子会社であるイノヴェイトグループ（PEDES INVESTMENTS LTD.他、同グループ子会社4社）の株式取得時にのれんを計上いたしましたが、買収時の事業計画を継続的に下回って推移していることなどから、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、のれん未償却残高1,246百万円を減損損失として特別損失に計上いたしました。

(2) 連結決算及び個別決算における債務保証損失引当金繰入額

当社は、債務保証等による損失に備えるため、被保証先である Jamach Investments AG の財務状態等を勘案して、413百万円を債務保証損失引当金繰入額として損失負担見込額を特別損失に計上いたしました。

(3) 個別決算における関係会社株式評価損

「(1) 連結決算におけるのれん減損損失」と同様の理由により、当社連結子会社であるイノヴェイトグループ（PEDES INVESTMENTS LTD.他、同グループ子会社4社）の株式に対して関係会社株式評価損1,882百万円を特別損失として計上いたしました。

なお、本特別損失は、連結決算において消去されるため、連結業績に与える影響はありません。

(4) 個別決算における関係会社株式評価損

当社連結子会社である DESCENTE NORTH AMERICA INC.の株式について「金融商品に関する会計基準」にもとづき同社の当面の収益性を保守的に見積もった結果、実質価額が著しく低下したと判断したため、関係会社株式評価損540百万円を特別損失として計上いたしました。

なお、本特別損失は、連結決算において消去されるため、連結業績に与える影響はありません。

2. 業績への影響

なお、業績への影響については本日公表の「平成 30 年 3 月期決算短信〔日本基準〕(連結)」に織り込み済みです。

以 上